

2026 年 8 月 4 日
商工中金キャピタル

商工中金グループの事業承継ファンドによる初の投資を実行 ～秋田県で精密板金加工を手掛ける株式会社協和工業の全株式を取得～

商工中金キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藤井 和昭、以下「商工中金キャピタル」）は、商工中金キャピタルが運営・管理する商工中金グループ初の事業承継ファンド「スターチス 1 号ファンド（正式名称：スターチス 1 号投資事業有限責任組合、以下「当ファンド」）」にて、2026 年 7 月 31 日、**株式会社協和工業**（本社：秋田県にかほ市、代表者：須藤 茂樹、以下「協和工業」）の全株式を取得しました。

少子高齢化や後継者不足を背景に事業承継ニーズが高まるなか、中小・中堅企業の事業承継支援を目的として、商工中金グループは 2026 年 4 月に当ファンドを設立しました。株式取得を通じて事業承継を支援するとともに、経営人材の派遣や事業戦略の高度化などのハンズオン支援を行い、企業価値の向上と持続的な成長を支援します。本件は当ファンドによる初の投資案件となります。

協和工業は、医療・介護機器や半導体製造装置向け部品等の精密板金加工を手掛けています。設計から加工、組立までの一貫生産体制を構築するとともに、医療機器の品質マネジメントシステムに関する国際規格「ISO13485」認証を取得しています。

本件は、創業家が保有する協和工業の株式を当ファンドが取得し、協和工業の円滑な事業承継と中長期的な成長を支援するものです。商工中金キャピタルは、現地訪問や経営陣との対話を通じた綿密な事業性評価を実施し、協和工業の事業基盤と承継ニーズを確認。安定株主として持続的な成長を支援できると判断し、当ファンドで協和工業の全株式を取得しました。

協和工業は今後、商工中金グループのネットワークに加え、商工中金キャピタルの投資先である**東里工業株式会社**（本社：岩手県一関市、代表者：須藤 昌之）と連携してまいります。生産性向上、人材育成、技術の高度化などの面で協力し、両社の企業価値向上を目指します。

商工中金キャピタルは、地域経済を支える中小企業の事業承継や成長課題に対し、投資と経営支援を通じて取り組んでいます。今後も、中小企業の事業継続と地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社協和工業の概要】

所在地	秋田県にかほ市象潟町字源蔵潟 1-16
代表者	須藤 茂樹
業種	精密板金加工、プレス加工
資本金	2,500 万円
従業員数	75 名（2025 年 10 月時点）
設立	1986 年 12 月



【協和工業 製品】